

事業所名 放課後等デイサービス みなてらす

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8年

3月

3日

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|---------|---------|----------|----------|----------|--|-----|---------|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 法人理念 ” 「他の者との平等を基礎とした」 諸権利の実現” を大切にする運営を行います。 | | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 「卒業後の未来（さき）を見据えて」をコンセプトに将来の自立に向けて育む活動をメインに取り組んでいます。学校や家庭とは違う〈第3の居場所〉として。様々な事にチャレンジする中で、子ども達一人一人の可能性を伸ばし、夢に向かってステップアップしていけるよう応援していきます。 | | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平日 学校休校日 | 13 9 | 時 30 | 30 17 | 分から 時 | 18 00 | 00 00 | 分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回利用時に検温をして表に記載してもらいます。 ・ 健康状態の把握をします。 ・ 睡眠など生活リズムを安定できるよう声掛けをします。 | | | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内遊びや活動を通じて様々な感覚に刺激を与え、五感を養えるよう支援します。 ・ 屋外活動で走ったり、跳んだり、道具を使用することで楽しく運動機能向上を図り、感覚に刺激を与えます。 | | | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員からプログラムされた活動だけでなく、自分で決めてもらったり、職員は間に入るが子ども同士で活動を決めてもらうなど、自己決定や自己選択の機会を作ります。 | | | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の気持ちを職員や他メンバーに伝える事の大切さを伝え、伝えてきた事を基にやり取りする中で達成感を感じてもらいます。 ・ 伝えてきた事が叶わない時にはしっかりと説明をして納得してもらえるよう言葉かけを行います。 | | | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員や他メンバーと一緒に集団遊びや個別活動、集団活動を通して〈誰かと何かを取り組む〉という他者との経験値があがるよう支援します。 ・ 地域の施設に買い物に行くことで他者とのやり取りを落ち着いて行う経験を積めるよう支援します。 | | | | | | | | | | |
| 家族支援 | | 家族から相談や悩みに対する助言 | | | | 移行支援 | | 学校、関係機関との情報共有 | | | | |
| 地域支援・地域連携 | | 地域のイベントに参加し社会参加の機会を提供。 地域のスーパーやコンビニへの買い物 | | | | 職員の質の向上 | | 法人全体研修…年間2回 児童部研修…年間2回 職員会議…毎月1回（長期休み時は実施なし） | | | | |
| 主な行事等 | | 季節に応じた行事の実施（秋祭り・運動会・ハロウィンパーティー・クリスマス会・卒業式等） | | | | | | | | | | |